様式１０

論文審査の結果の要旨

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　報告番号 | 先修　第　　　　　号 | 氏　　名 | ○　○　○　○※学位申請書類と一致させてください。（外字、英語表記の大文字・小文字など） |
| 審査委員 | 主査副査副査 |
|  学位論文題目※論文題目が英語の場合、日本語の翻訳も記載してください。学位申請書類と一致させてください。 |
|  審査結果の要旨本研究は，〇〇〇〇〇を扱ったものである。　　特に，〇〇〇〇〇を適用し，〇〇〇〇〇を容易にした所に彼自身の創意と工夫が認められる。また，実際に〇〇〇〇〇させた実験も立派に成功している。　　修士論文として一定の水準に達するものであり，修士の学位に相当するものと考える。　　この論文の内容については，講座内の討論会及び〇〇関係教員が出席して行われた修士論文発表会で，発表，質疑応答で検討された。 　また，論文審査担当者において査読を行い，記述，内容共に十分であることを認　めた。 |

様式１１

最　終　試　験　報　告　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　報告番号 | 先修　第　　　　　号 | 氏　　名 | ○　○　○　○※学位申請書類と一致させてください。（外字、英語表記の大文字・小文字など） |
| 　実　　施　　年　　月　　日 |  令和　　年　　月　　日 |
|  試　　　験　　　方　　　法 |  口　頭 |
|  試験の結果の要旨令和　　年　　月　　日に開催された　　　　　講座の修士論文公聴会において研究成果を発表し，席上活発な質疑応答がなされた。　　　また，修士論文に関連する分野につき，口頭による質問を行ったが，その結果も良好であり，最終試験に合格したものと決定した。　　　所定の単位は取得している。　　　よって，修士（工学）の学位を与えるのに適当であると判定する。 |
| 決　定（該当を○で囲む）　　　　　　　合　　　　　否 |
| 　　　　主　査　　氏名　　　　　　　　　　　　　印　　　　副　査　　氏名　 「自筆でお願いします」 印　　　　副　査　　氏名 印 |